

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科					
科目名称	子ども教育専門ゼミⅡ					授業形態				
科目コード	750115	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	遠藤 晃							ICT活 用	○	
授業概要	<p>専門ゼミⅠで習得したフィールドワークによる調査・研究手法をもとにして4年次に取り組む卒業研究において、必要となるテーマに関する基礎的文献を各自紹介する。論文から専門知識を深めるとともに、論文の構成、統計的手法についても習得することを目指す。</p>									
関連する科目	子ども教育専門ゼミⅠ、入門ゼミ、プレゼミ、卒業研究									
授業の進め方 と方法	テーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第1回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第2回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第3回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第4回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第5回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第6回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第7回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第8回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第9回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									
授業計画 【第10回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。									

授業計画 【第11回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。
授業計画 【第12回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。
授業計画 【第13回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。
授業計画 【第14回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。
授業計画 【第15回】	論文紹介：担当者がテーマに沿ったレジメを担当者が準備し、プレゼンをして、全員で議論をする。
授業の到達目標	専門ゼミ I で習得したような研究の基盤となる力をさらに向上させていくのはもちろんのこと、レポート作成やグループディスカッションを通して、プレゼンテーション能力向上やクリティカルな思考を高め、専門的知識を深めていくことを目指す。
学位授与の方針 (DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1.知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	担当する論文を探し、読み込んでレジメを作る。その際、ゼミ生と議論したいポイントを示すこと。
授業時間外学習【復習】	ゼミでの議論を振り返り、論文への理解をブラッシュアップする。
課題に対する フィードバック	課題については、ゼミの中で解説する。
評価方法・基準	討論や文献・情報収集への取り組み姿勢・態度およびレポートや報告の内容等で評価する。
テキスト	とくに定めず、必要に応じて資料を配布する。
参考書	
備考	